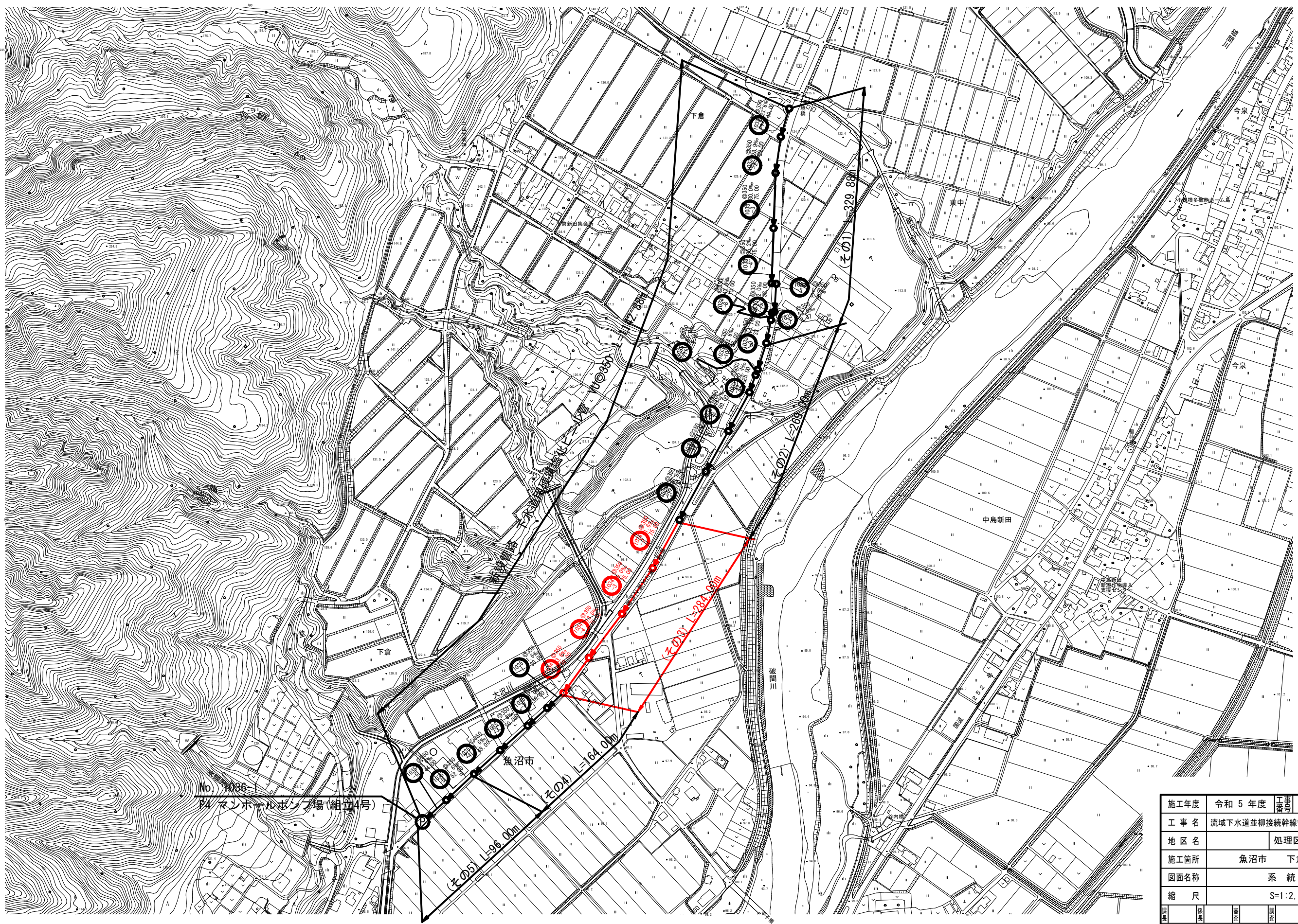


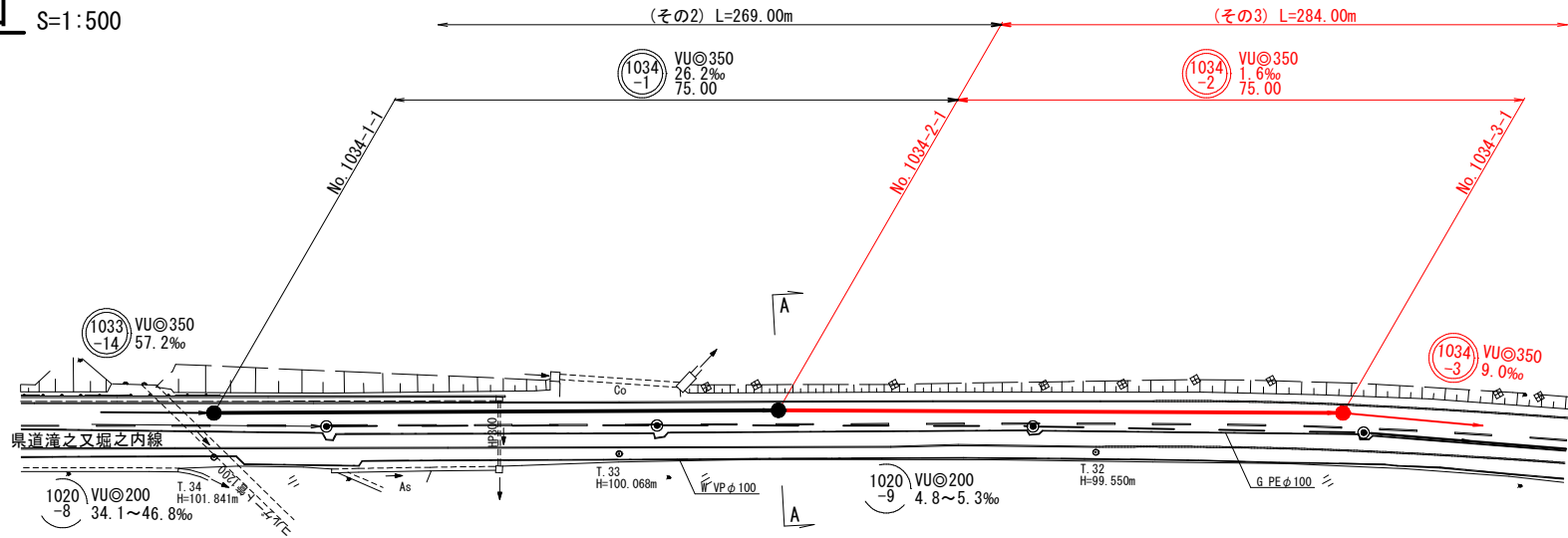
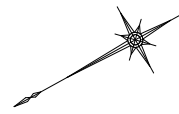


系 統 図 S=1:2,500

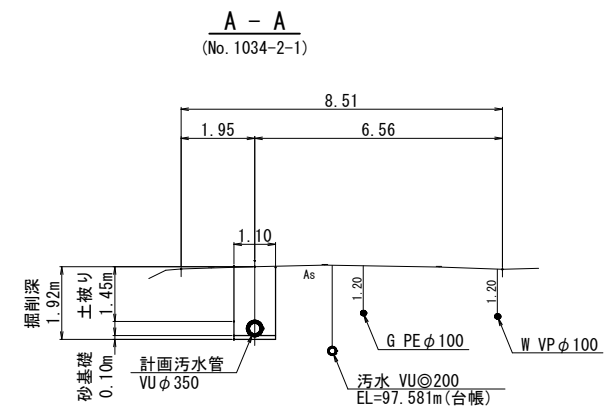


施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線渠布設(その3)工事		
地 区 名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	系 統 図		
縮 尺	S=1:2,500		
調査	係長	審査	調査
設計	測量		
魚 沼 市			

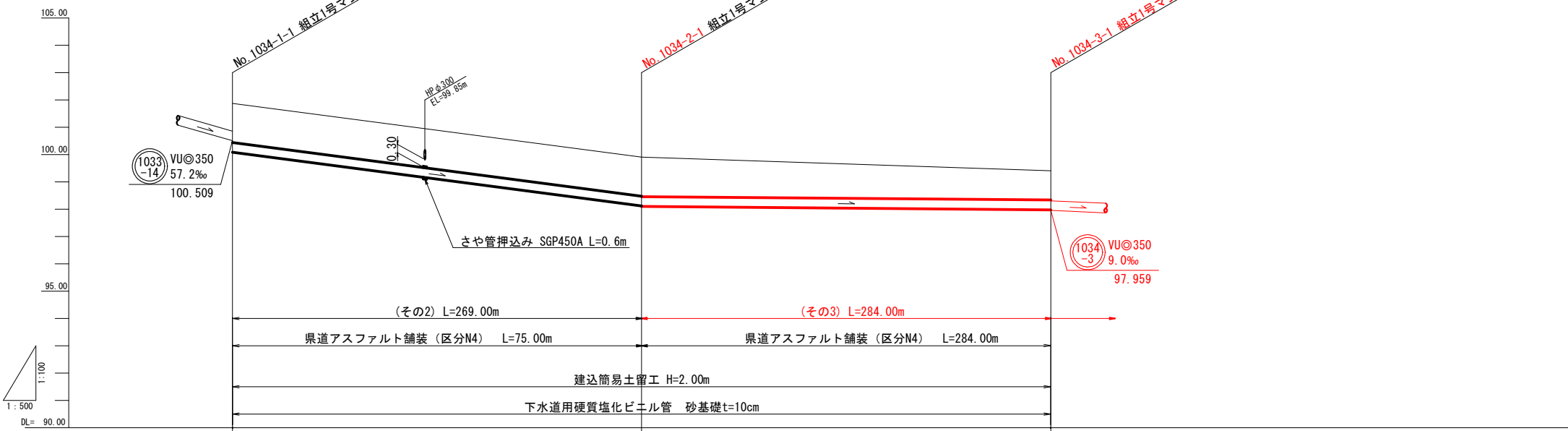
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



縦断面図 V=1:100
H=1:500

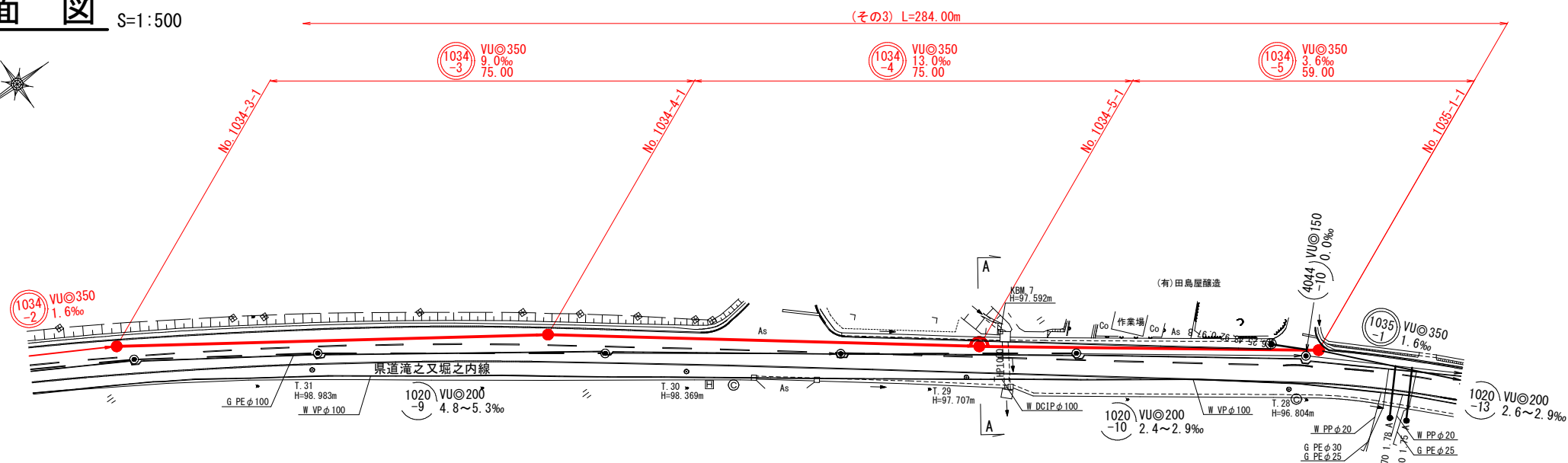


現況地盤高	101.87	99.91	99.41
掘削深	1.43	1.43	1.07
管底高	100.084	98.119	97.979
掘削距離	0.00	75.00	150.00
単距距離	0.00	75.00	75.00
測点	No. 1034-1-1	No. 1034-2-1	No. 1034-3-1

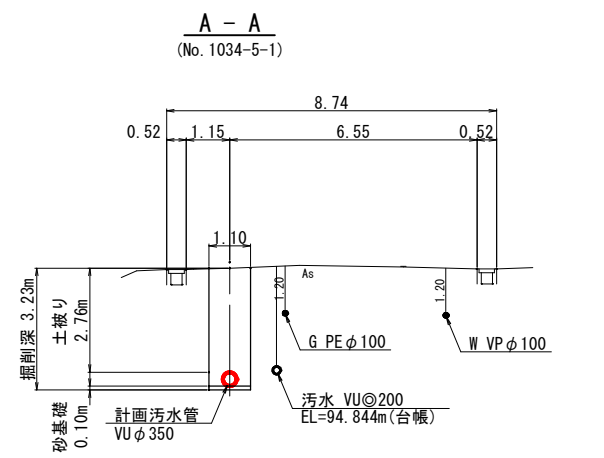
- ※1 施工時には、地下埋設物の位置関係を十分に確認の上、安全に施工を行う事とする。
- ※2 図面に記載した埋設管は、管理図資料による推定位置である。

1034-1	1034-2	5/23
施工年度	令和 5 年度	工事番号 下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設 (その3) 工事	
地 区 名	魚沼市	処理区名 下倉 地内
施工箇所	魚沼市 下倉 地内	
図面名称	平面図・縦断面図・横断面図 (4)	
縮 尺	図 示	
調査	調査	設計
調査	調査	測量
魚 沼 市		

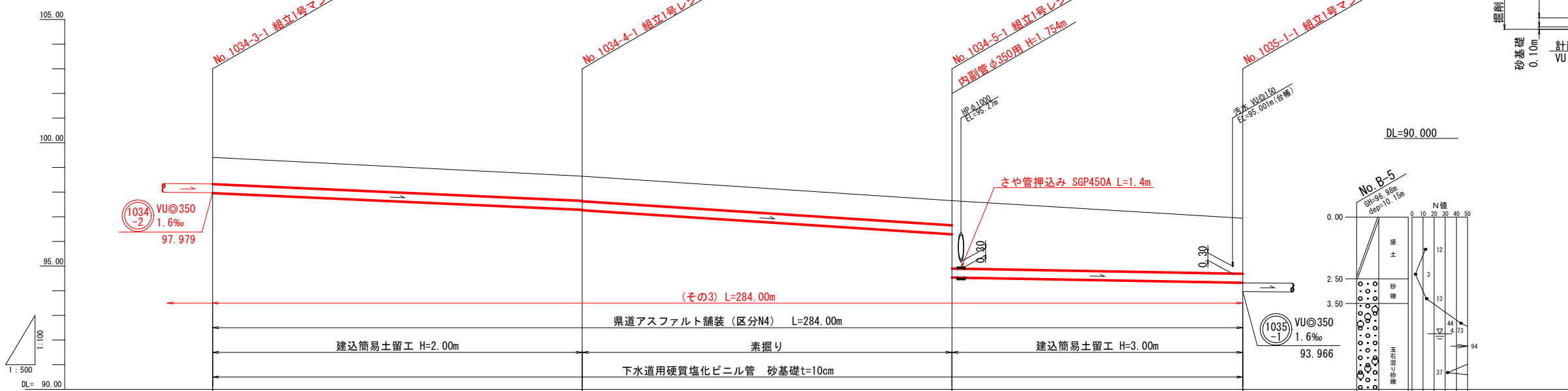
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



縦断面図 V=1:100
H=1:500



測点	No. 1034-3-1	No. 1034-4-1	No. 1034-5-1	No. 1035-1-1
現地盤高	99.41	98.65	97.65	96.94
掘削深	1.09	1.01	1.00	2.26
管底高	97.959	97.284	96.289	94.323
掘削距離	0.00	75.00	150.00	209.00
追加距離	0.00	75.00	75.00	59.00
単距離	0.00	75.00	75.00	59.00
点	No. 1034-3-1	No. 1034-4-1	No. 1034-5-1	No. 1035-1-1

- ※1 施工時には、地下埋設物の位置関係を十分に確認の上、安全に施工を行う事とする。
- ※2 図面に記載した埋設管は、管理図資料による推定位置である。

1034-3

1034-4

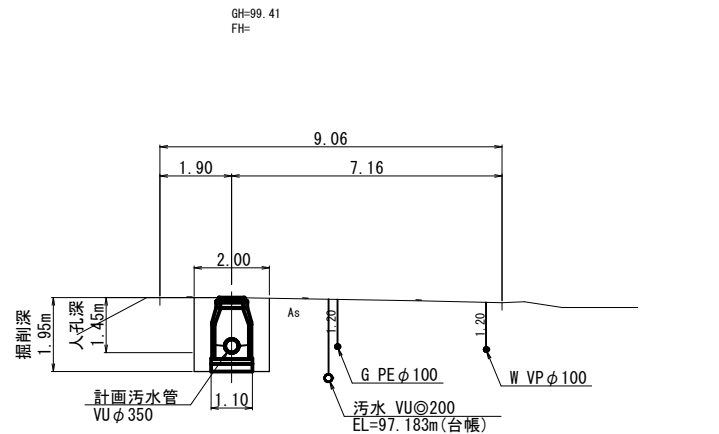
1034-5

6/23

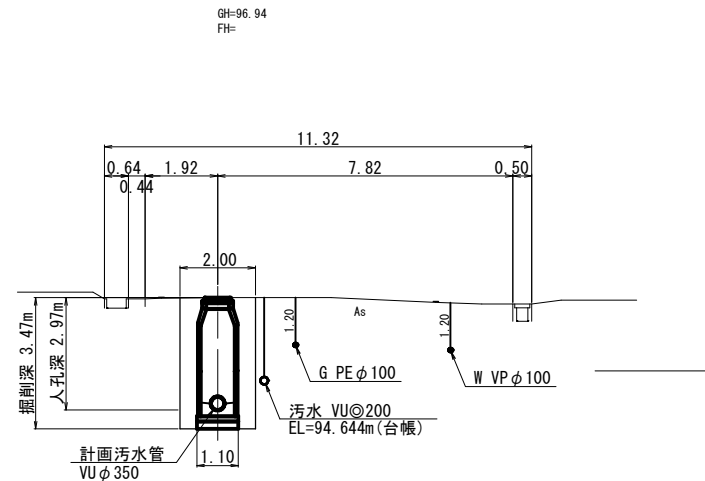
施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地 区 名		処理区名	
施工箇所	魚沼市 下倉 地内		
図面名称	平面図・縦断面図・横断面図 (5)		
縮 尺	図 示		
課長	係長	審査	調査
			設計
			測量
魚 沼 市			

横断面図(3) S=1:100
(その3)

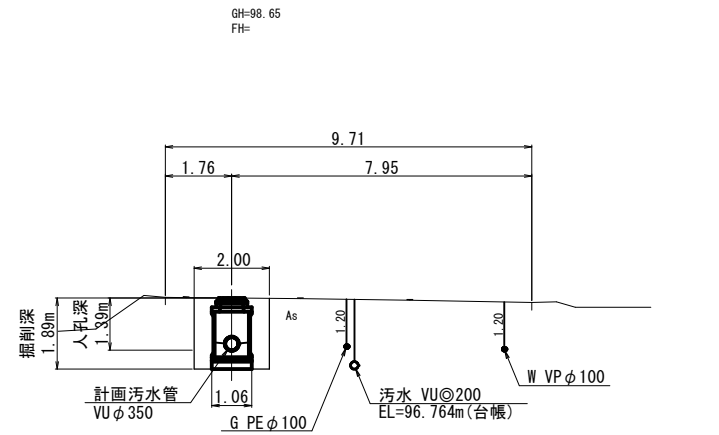
No. 1034-3-1



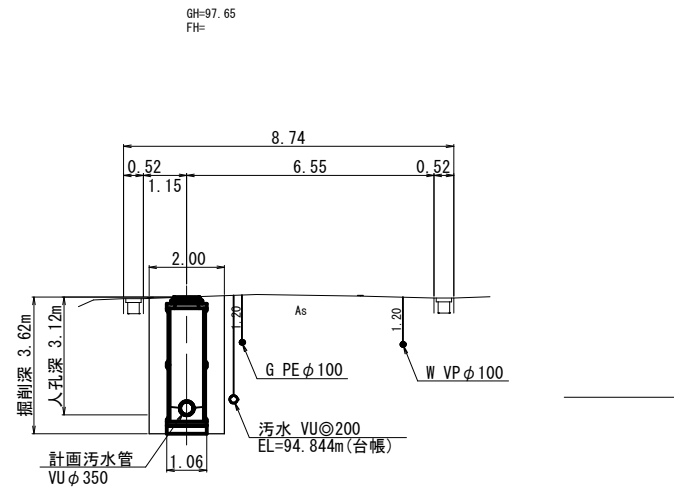
No. 1035-1-1



No. 1034-4-1



No. 1034-5-1



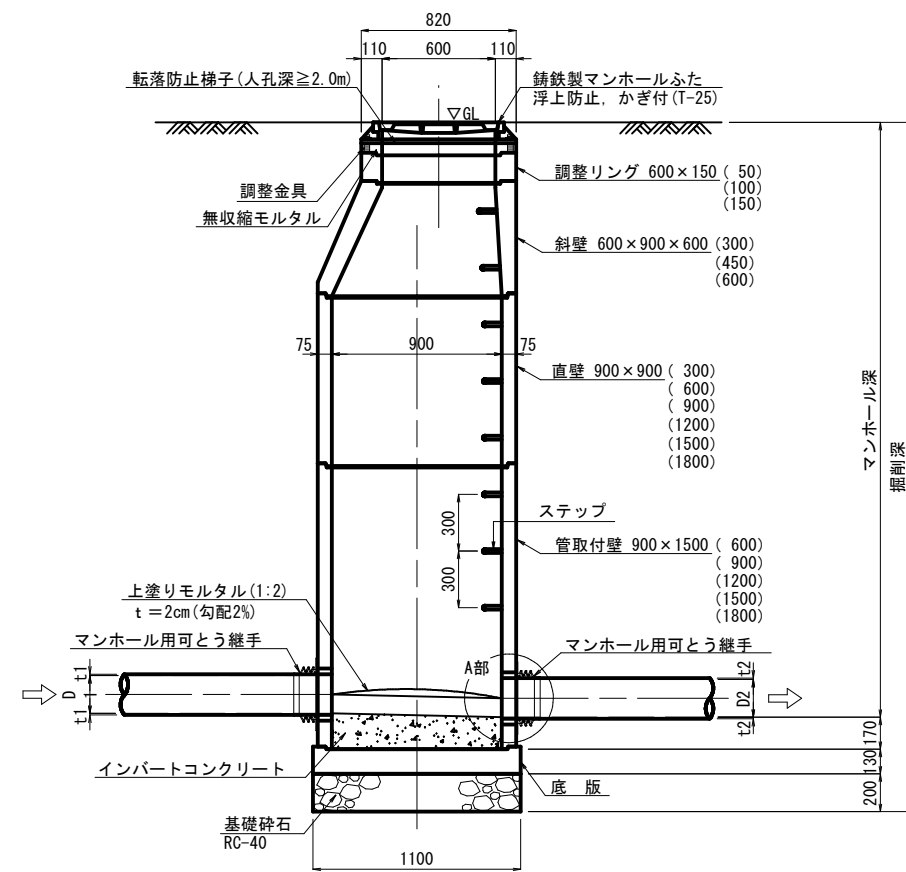
1034-2 1034-3 1034-4 1034-5

10/23

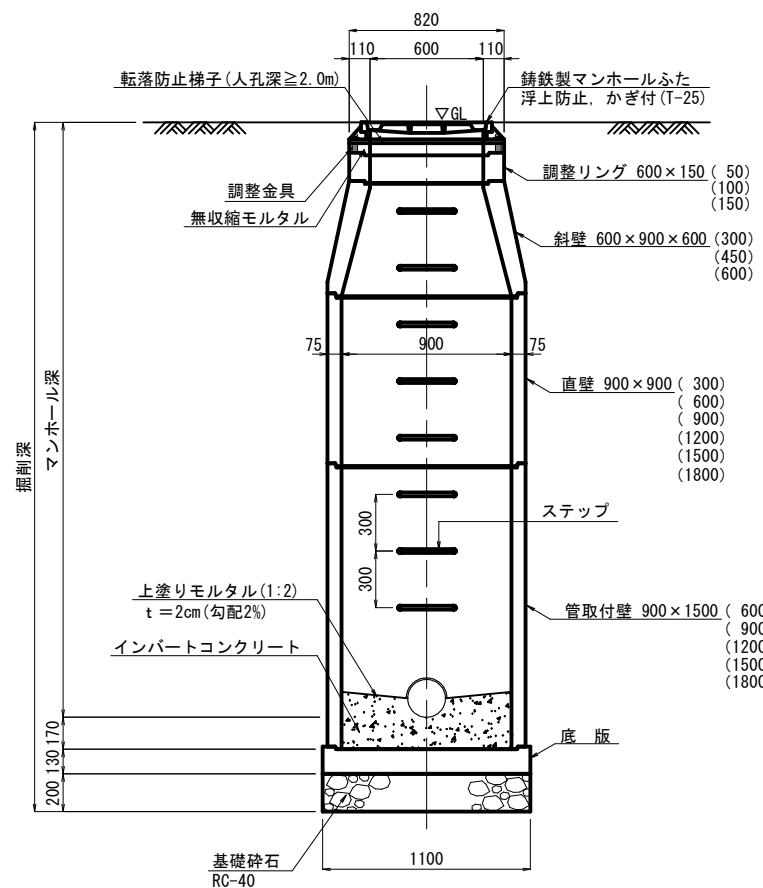
施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地 区 名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	横 断 面 図 (3)		
縮 尺	S=1:100		
調査	係長	審査	調査
設計	設計	設計	設計
魚 沼 市			

組立1号マンホール標準図 S=1:20

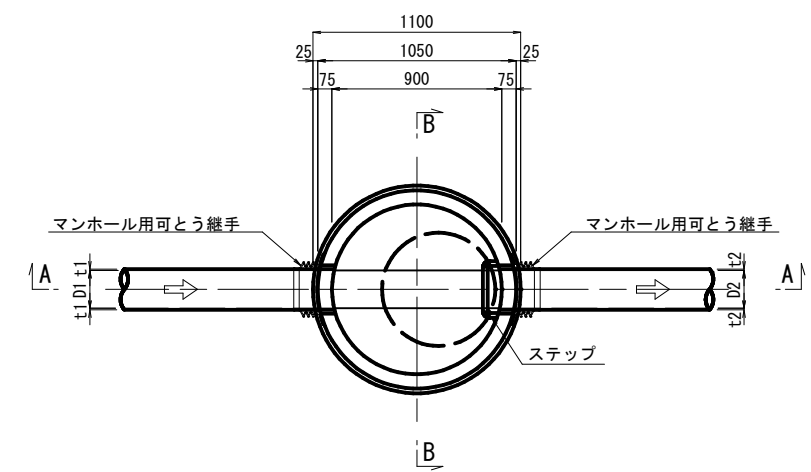
A-A 断面図



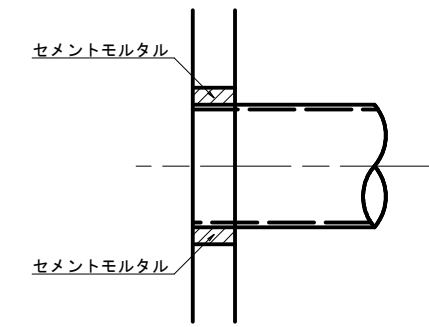
B-B 断面図



平面図



A部詳細図

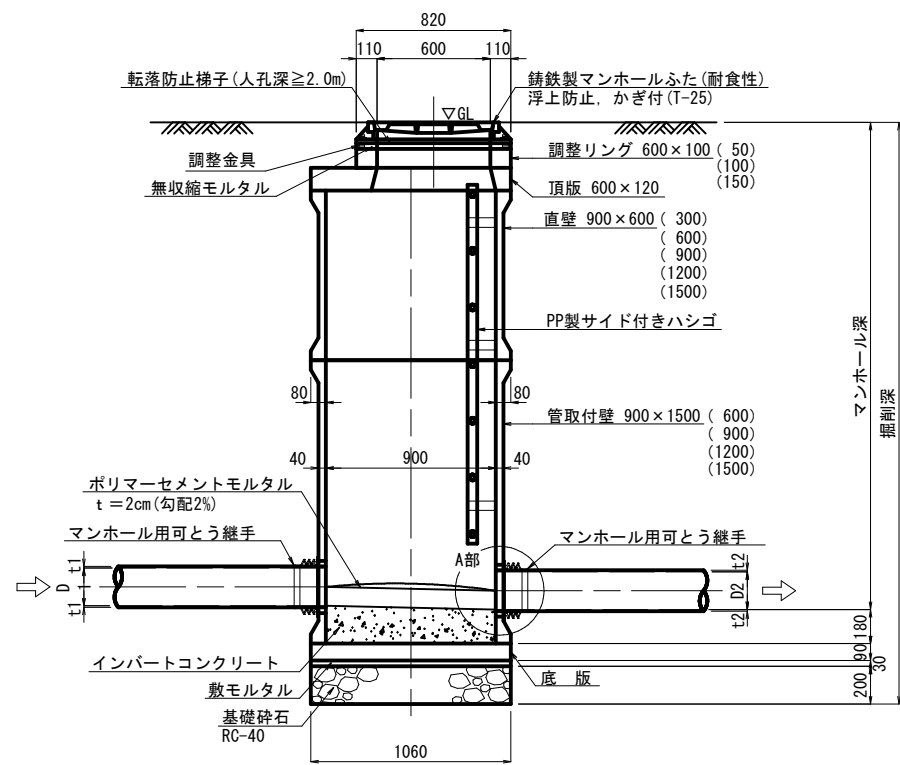


※ ステップ位置及びマンホール蓋蝶番位置については、監督員と協議の上決定する。

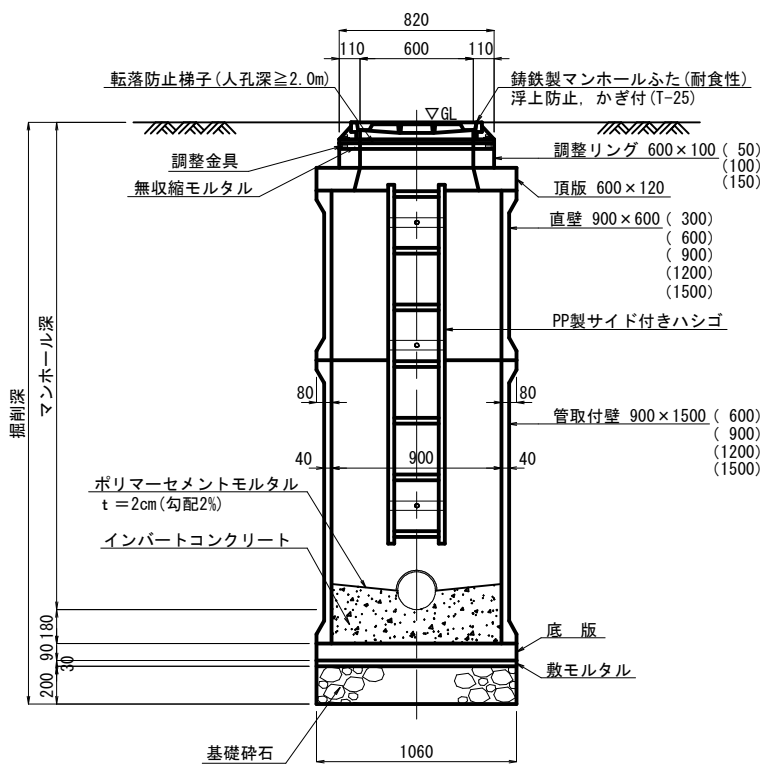
施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工事名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地区名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	組立1号マンホール標準図		
縮尺	S=1:20		
調査	係長	調査	設計
魚沼市			

組立1号レジンマンホール標準図 S=1:20

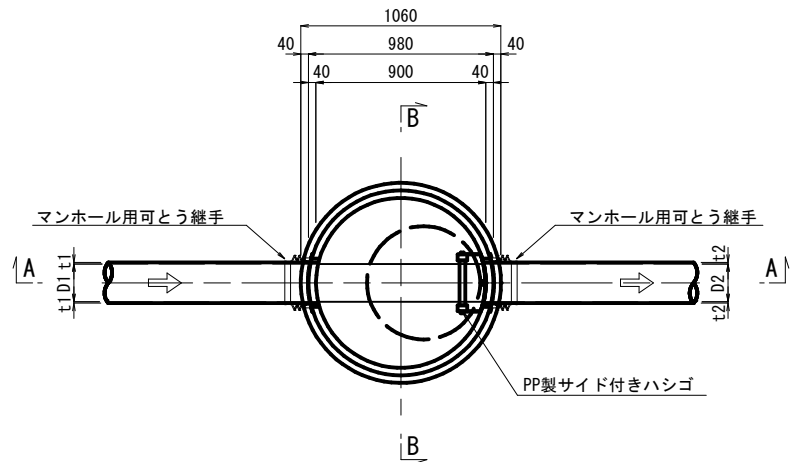
A-A 断面図



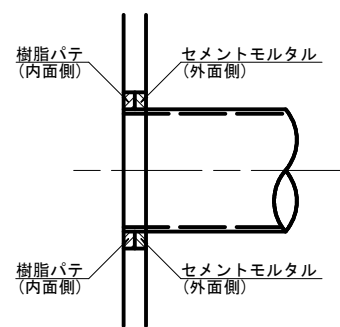
B-B 断面図



平面図



A部詳細図

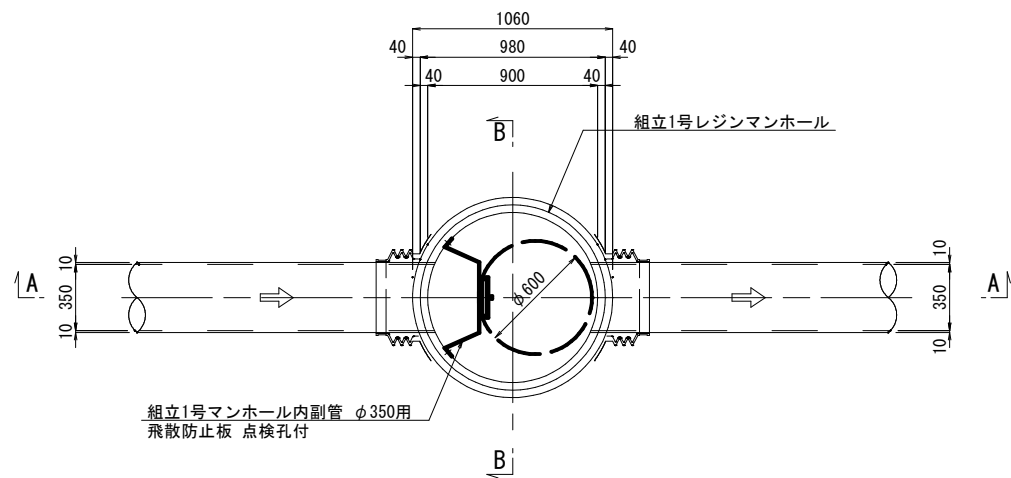


※ ハシゴ位置及びマンホール蓋番号位置については、監督員と協議の上決定する。

施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工事名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地区名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	組立1号レジンマンホール標準図		
縮尺	S=1:20		
調査	係長	調査	設計
魚沼市			

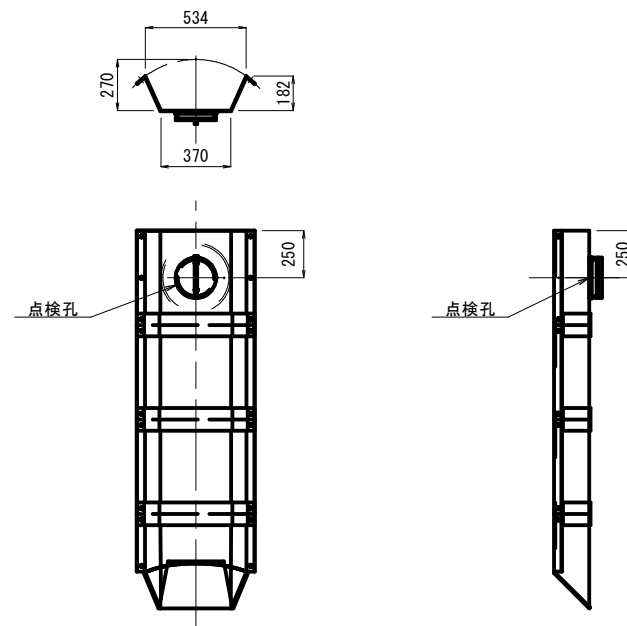
組立1号レジンマンホール内副管標準図 S=1:20

平面図

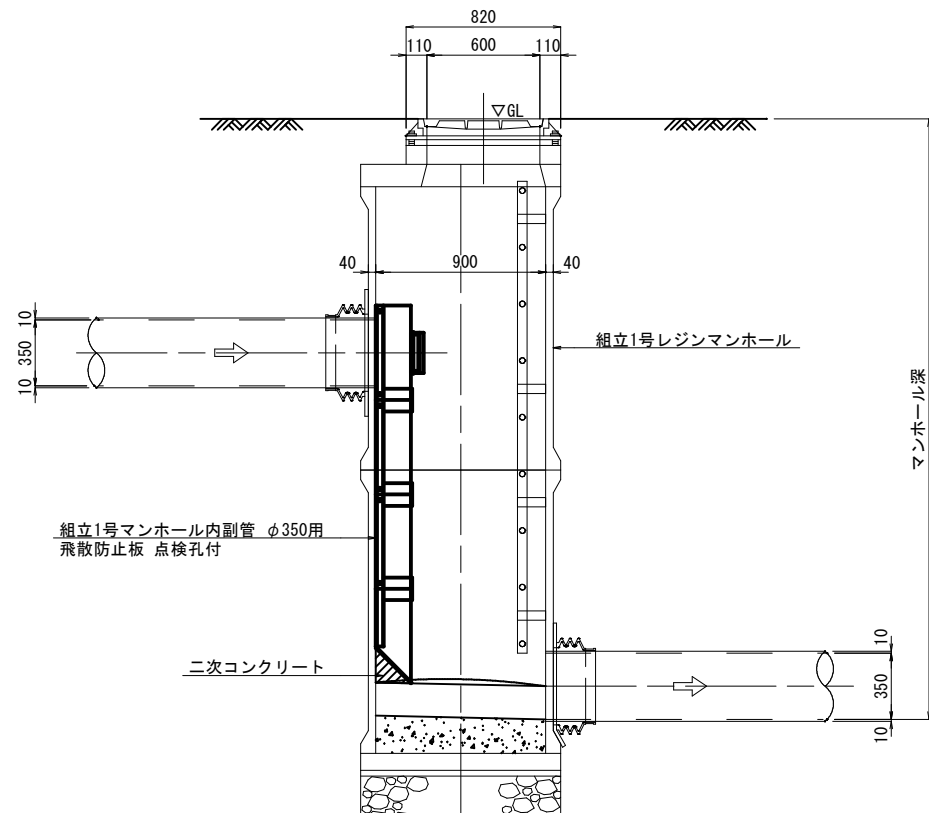


飛散防止板

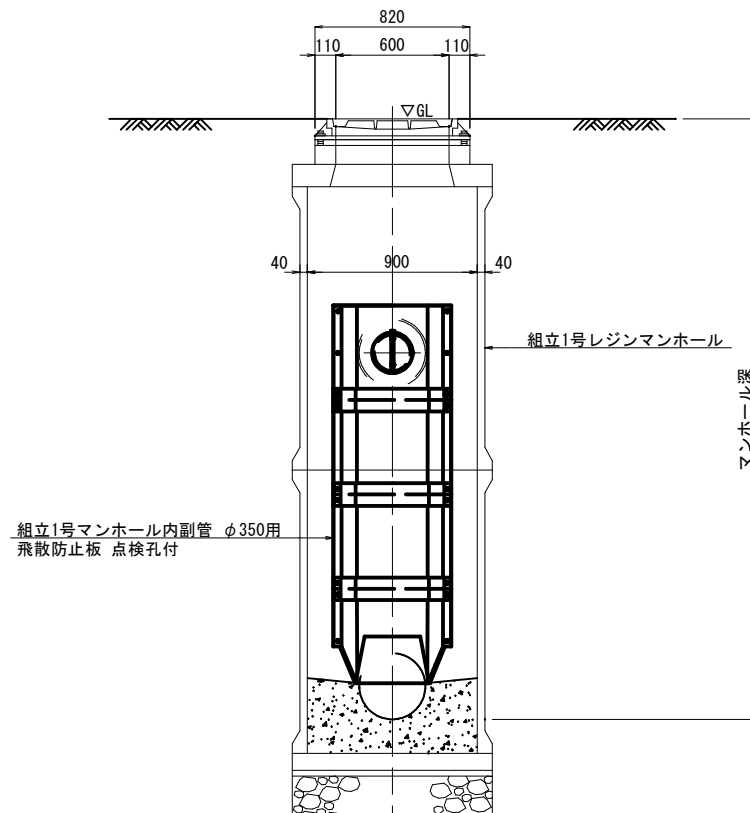
(参考図)



A-A 断面図



B-B 断面図

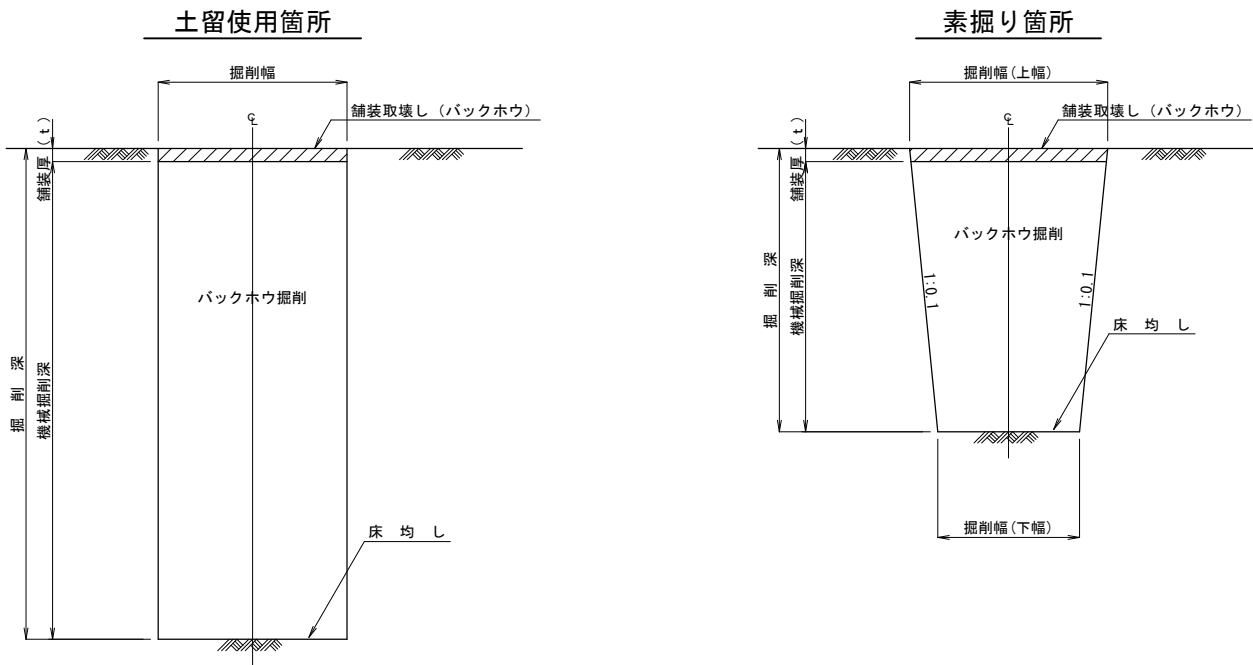


15/23

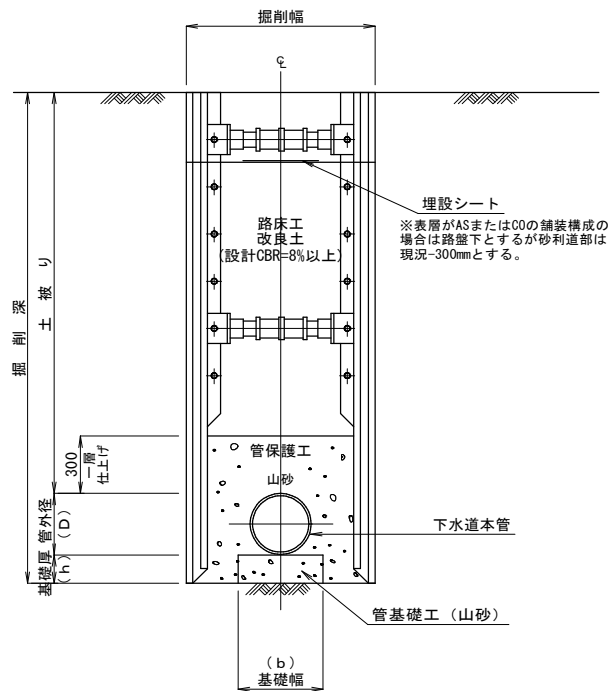
施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工事名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地区名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	組立1号レジンマンホール内副管標準図		
縮尺	S=1:20		
調査	係長	調査	設計
魚 沼 市			

土工標準図・管布設工標準構造図 S=1:20

掘削標準断面図

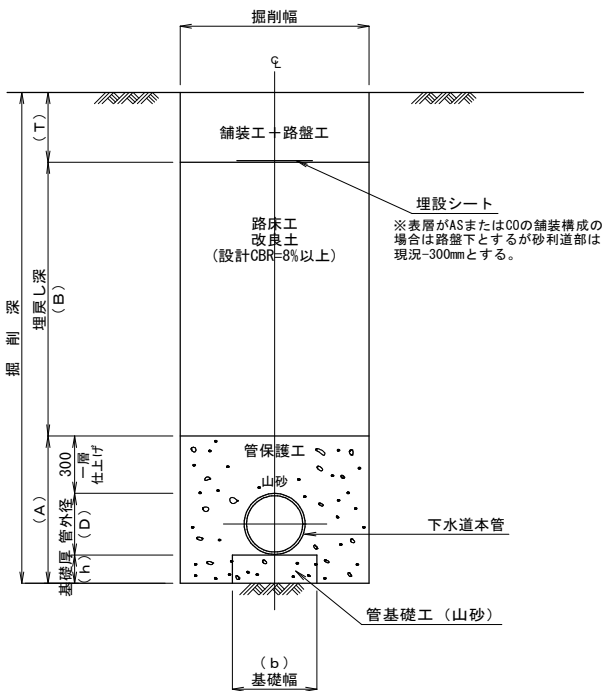


管布設標準断面図



※1 圧送管布設の場合の管基礎工及び管保護工は良質土を使用する。
※2 素掘り箇所の場合も上図に準ずる。

埋戻し標準断面図



※1 圧送管布設の場合の管基礎工及び管保護工は良質土を使用する。
※2 素掘り箇所の場合も上図に準ずる。

掘削幅寸法一覧表

土留工種別	掘 削 深	掘削機種	(単位mm)		
			掘 削 幅		
			下水道用ダクタイル鋳鉄管 DIP GX φ200	下水道用硬質塩化ビニル管 VU φ250	VU φ350
素掘り工	1.50m以下	山積0.28m3 (平積0.20m3)	0.60	0.60	0.65
建込簡易土留工	1.50m以上	山積0.28m3 (平積0.20m3)	0.95	1.00	1.10

舗装厚寸法一覧表

道路種別	(単位mm)	
	舗装厚	t
一般国道252号 (区分N5)		100
一般県道滝之又堀之内線 (区分N4)		50
一般県道赤土並柳線 (区分N3)		50
市道As道		50

砂・碎石基礎厚寸法一覧表

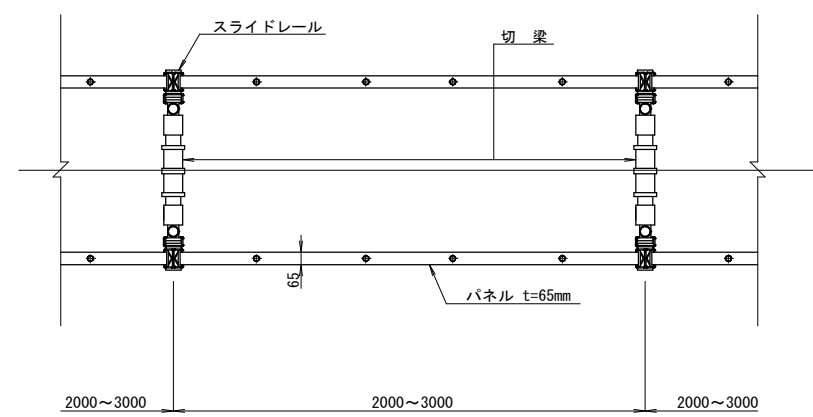
呼び径	(単位mm)					土留工種別
	基礎工	h	D	A	b	
DIP GX φ200		100	220	620	600	素掘り工
					950	建込簡易土留工
VU φ250		100	267	667	600	素掘り工
					1000	建込簡易土留工
VU φ350		100	370	770	650	素掘り工
					1100	建込簡易土留工

施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設 (その3) 工事		
地 区 名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	土工標準図・管布設工標準構造図		
縮 尺	S=1:20		
調査	係長	審査	調査
設計		測量	
魚 沼 市			

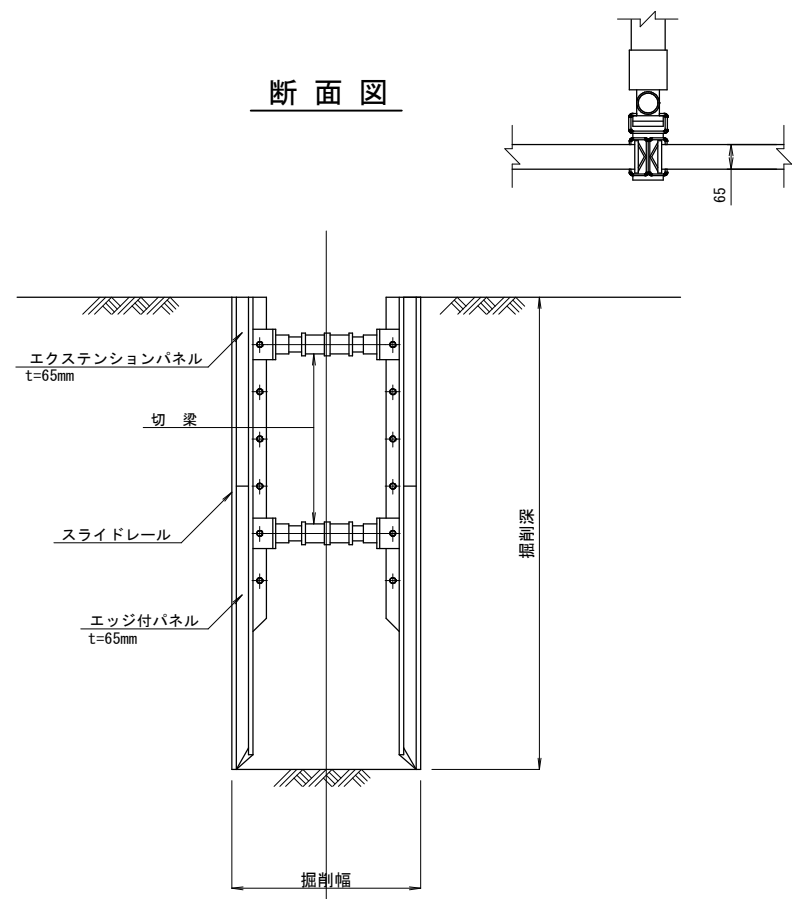
土留工標準構造図 S=1:20

建込簡易土留工

平面図



断面図



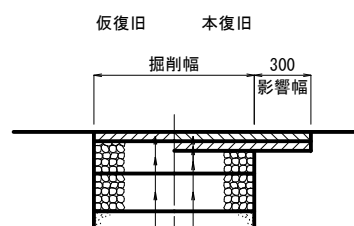
施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工事名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地区名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	土留工標準構造図		
縮尺	S=1:20		
調査員	係長	調査員	設計員
魚 沼 市			

舗装標準図 S=1:20

一般国道252号

国道アスファルト舗装(旧B交通)

(計画交通量250~625台未満/日・CBR=8) 区分N5 (信頼性75%)

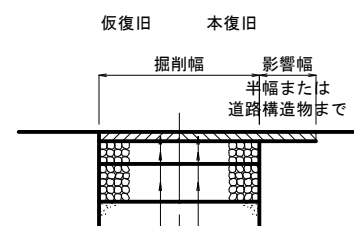


仮表層工	②粗粒度As(20)	t= 5cm	表層工	⑤⑦⑥密粒度As(新20FH)	t= 5cm
上層路盤工	粒調砕石φ40mm	t= 17cm	基層工	②粗粒度As(20)	t= 5cm
下層路盤工	ARC-40	t= 20cm	上層路盤工	粒調砕石φ40mm	t= 12cm
			下層路盤工	ARC-40	t= 20cm

一般県道滝之又堀之内線

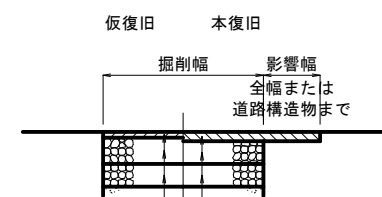
県道アスファルト舗装(旧A交通)

(計画交通量100~250台未満/日・CBR=8) 区分N4 (信頼性75%)



仮表層工	②粗粒度As (20)	t = 5cm	表層工	⑤⑦密粒度As (新20FH)	t = 5cm
上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t = 12cm	上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t = 12cm
下層路盤工	ARC-40	t = 20cm	下層路盤工	ARC-40	t = 20cm

市道アスファルト舗装

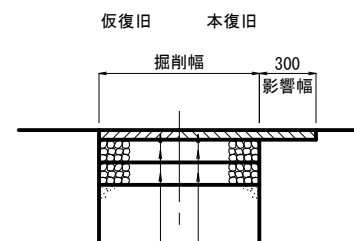


仮表層工	②粗粒度As (20)	t= 3cm	表層工	⑤密粒度As (新20FH)	t= 5cm
上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t= 14cm	上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t= 12cm
下層路盤工	ARC-40	t= 12cm	下層路盤工	ARC-40	t= 12cm

一般県道赤土並柳線

県道アスファルト舗装(旧L交通)

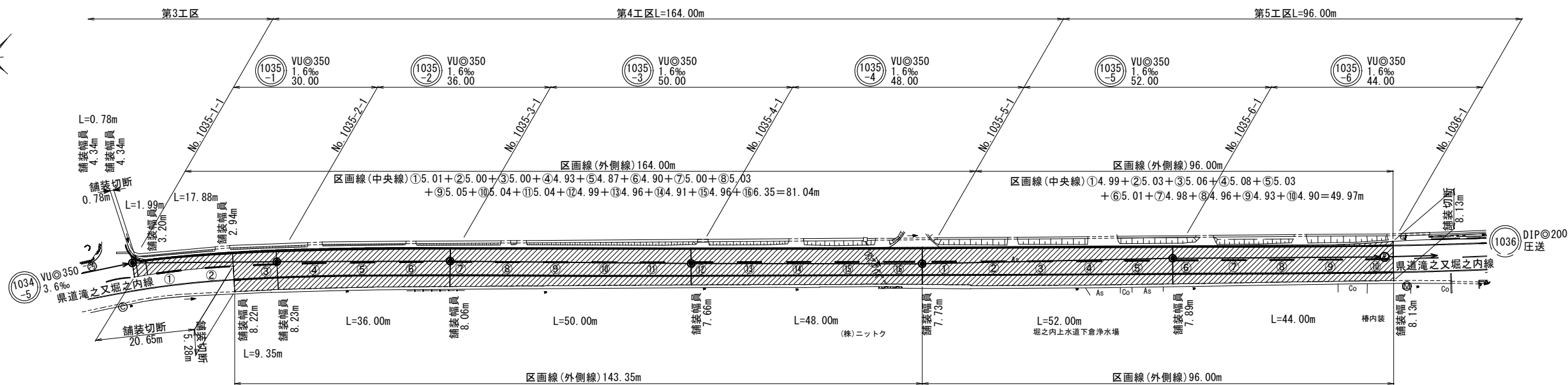
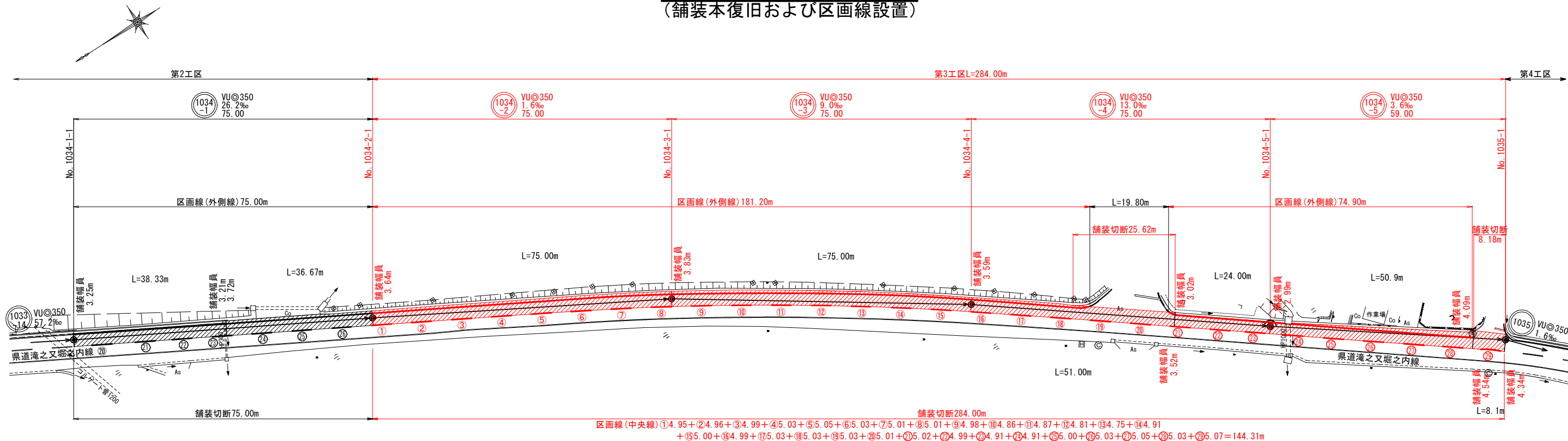
(計画交通量40~100台未満/日・CBR=8) 区分N3 (信頼性75%)



仮表層工	②粗粒度As (20)	t = 5cm	表層工	⑤⑦密粒度As (新20FH)	t = 5cm
上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t = 12cm	上層路盤工	粒調碎石 φ40mm	t = 12cm
下層路盤工	ARC-40	t = 12cm	下層路盤工	ARC-40	t = 12cm

施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工事名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地区名		処理区名	
施工箇所	魚沼市	下倉	地内
図面名称	鋪装標準図		
縮尺	S=1:20		
課長	係長	審査	調査
			設計
			測量
魚沼市			

付帯工平面図 (2) S=1:500
(舗装本復旧および区画線設置)

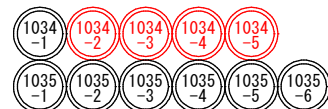


舗装本復旧集計表

	種 別	算 式	単位	数 量	備 考
第3工区	舗装版切断				
	県道アスファルト舗装(旧A交通)区分N4	$L=25.62+8.18+284.00$	m	317.80	
	舗装本復旧				
	県道アスファルト舗装(旧A交通)区分N4	$A=1,027.96$	m2	1,027.96	
第4工区	舗装版切断				
	県道アスファルト舗装(旧A交通)区分N4	$L=0.78+20.65+5.28$	m	26.71	
	舗装本復旧				
	県道アスファルト舗装(旧A交通)区分N4	$A=1,198.26$	m2	1,198.26	

区画線集計表

	種 別	規 格	算 式		単位	数 量	備 考
第3工区	白線：中央線・破線	W=15cm	①～㉔				
			L=144.31		m	144.31	
	白線：外側線・実線	W=15cm	L=181.20+74.90	=256.10	m	256.10	
第4工区	白線：中央線・破線	W=15cm	①～⑯				
			L=81.04		m	81.04	
	白線：外側線・実線	W=15cm	L=164.00+143.35	=307.35	m	307.35	



施工年度	令和 5 年度	工事番号	下工補R5-3
工 事 名	流域下水道並柳接続幹線管渠布設(その3)工事		
地 区 名	魚沼市	処理区名	下倉 地内
施工箇所	魚沼市 下倉 地内		
図面名称	付帯工平面図 (2)		
縮 尺	S=1:500		
図表	係長	審査	調査
魚 沼 市			